

ゾーンモド市から訪問団

昨年5月に「友好交流に関する覚書」を交わした、モンゴル国ゾーンモド市から、日南町制施行60周年記念式に併せて訪問団が、来町されました。来町されたのは、ゾーンモド市長のゴンチグスレン・ムンクバドラル氏をはじめとする4名で、記念式典への出席のほか、町内の事業所を視察するなどされました。今回の訪問で交流が深まることが期待されています。

10月6日（日）

訪問団の皆さんは、10月5日に日南町入りされ、翌6日に役場を訪問。中村町長や議会を表敬訪問されました。また、町制施行60周年記念式典に参列され、祝辞をいただきました。午後は、稲刈りなどを体験し、日南町の文化・自然にふれられました。



町議会を表敬訪問の様子



中村町長を表敬訪問の様子



昼食後は、古民家かつみやにて手刈りによる稲刈りを体験され、また聖滝も散策し、日本の文化や自然に触れていただきました。



町制施行60周年記念式典で祝辞を頂き、書を寄贈いただきました。



(株)オロチと(福)日南福祉会を視察。(株)オロチでは、LVLについてなど説明を受けたあと、工場内を見学されました。(福)日南福祉会では、介護サービスなどについての説明のあと、あかねの郷を見学されました。



10月7日（月）
翌7日は、役場にて町の概要を改めて説明したあと、(株)オロチ、(福)日南福祉会を視察されました。午後は、日南小中学校を視察され、日南町の産業や教育について知っていただきました。



午後は、小学校で児童と給食を食べたあと、授業風景を見学されました。また、小学校、中学校それぞれで歓迎セレモニーが行われ、子ども音楽会による銭太鼓や「ふるさと」の合唱などで、訪問団を歓迎しました。

